



よむよむ

今月号では「旅」をテーマに本を紹介します。

あまがえるりょこうしゃ ちかたんけん E あ 作：松岡達英

「モグラはかせのけんきゅうしつ」からにぎやかな音がきこえるので、のぞいてみると、作っていたのは土の中をはしる車！あまがえるりょこうしゃは、さっそく“ちかたんけん”につれて行ってもらうことになります。いつもは行けない土の中。どんな世界なのでしょう？



旅のくつ屋がやってきた 913 お 作：小倉明 絵：小林ゆき子

ある日、旅のくつ屋が町の小さなホテルにやってきました。とてもうでのいくつ屋で評判になりましたが、ホテルの主人の息子バドが、夜の町を歩くあやしい行動を見てから町に緊張がはしります。くつ屋の目的は？そして町にもなにか秘密があるようです。

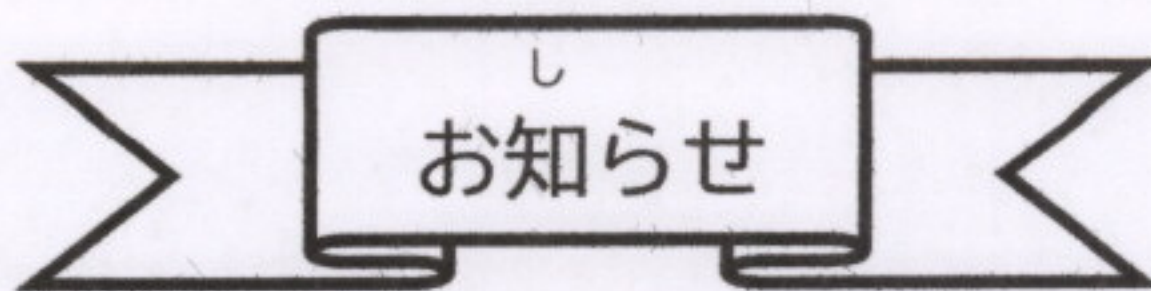


10歳までに読みたい日本名作 東海道中膝栗毛 908 じ

原作：十返舎一九 文：水越利江子

弥次郎兵衛(弥次さん)と北八(北さん)が江戸の日本橋から伊勢を目指して旅をするお話です。弥次さん・北さんが行く先々では笑いがたえません。今とは違い、自分の足で歩くゆっくりとした江戸の旅を弥次さん・北さんと楽しんでください。





11月25日(火)～11月31日(金)

蔵書点検のための本の返却期間です。学校や家にある、桜丘小学校の図書館の本を持ってきてください。

??図書館クイズ??

生き物の漢字を集めました。ヒント本をてがかりに読みかたとむすびつけてみましょう。

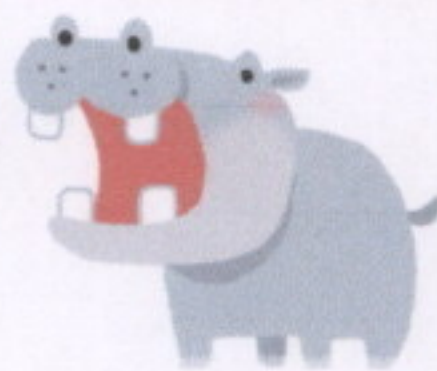
ヒント本:『虫・鳥・植物の漢字辞典』811か、『これなんてよむ?どうぶつのかんじ』811こ

天道虫

〈ヒント〉

赤いからだの小さな生き物です。せなかに点がついています。

かば



河馬

〈ヒント〉

水辺にいる、からだの大きな生き物です。大きな口が、チャームポイントです。

くらげ



蝸牛

〈ヒント〉

雨の季節によく見る生き物です。ちょっとつくと、からの中に引っ込んでしまいます。

てんとうむし



海月

〈ヒント〉

海にユラユラただよう、とうめいな生き物です。調理をすれば、食べられるものもあります。

かたつむり



答え:天道虫→てんとうむし、河馬→かば、蝸牛→かたつむり、海月→くらげ